

製品名: グルタミナーゼウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe02040

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.53mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 73 kDa; Observed MW: 68 kDa

抗原情報

遺伝子名	GLS
別名	Glutaminase kidney isoform; GLS; GLS1; KGA; K-glutaminase; GAM; GAC; Glutaminase C; L-glutamine amidohydrolase
遺伝子 ID	2744
SwissProt ID	O94925
免疫原	ヒトグルタミナーゼの合成ペプチド

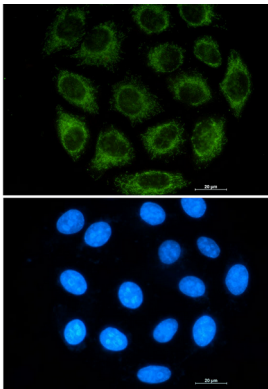
背景

グルタミンの腎臓分解における主要経路の最初の反応を触媒する。酸塩基恒常性の維持に関与する。脳内の神経伝達物質グルタミン酸濃度を調節する。アイソフォーム 2 は触媒活性を欠く。アイソフォーム 1 とアイソフォーム 3 はリン酸によって活性化される。BPTES によって阻害される。BPTES はサブユニット間に結合し、テトラマーからダイマーへの解離を促進する。

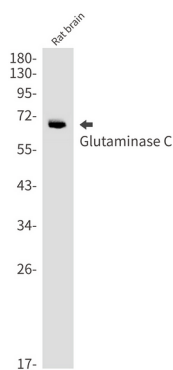
研究分野

神経科学

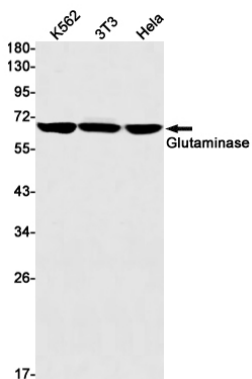
画像データ



グルタミナーゼ抗体と DAPI (青) を使用した A549 中のグルタミナーゼ (緑) の免疫細胞化学分析。



グルタミナーゼ C 抗体を使用したラット脳溶解物中のグルタミナーゼ C のウェスタンブロット分析。



グルタミナーゼ抗体を用いた K562、3T3、Hela ライセート中のグルタミナーゼのウェスタンブロット分析